

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 28 日

福岡県知事 殿

提出者

福岡県京都郡苅田町

住 所
新松山一丁目3番

苅田バイオマスエナジー株式会社

氏 名
代表取締役 土井 充

電話番号 093-436-6540

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	苅田バイオマスエナジー株式会社 苅田バイオマス発電所
事業場の所在地	福岡県京都郡苅田町新松山一丁目3番
計画期間	令和6年4月1日 から 令和7年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	F. 電気・ガス・熱供給・水道業
② 事業の規模	75MWのバイオマス発電所
③ 従業員数	7名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙添付（添付-1）

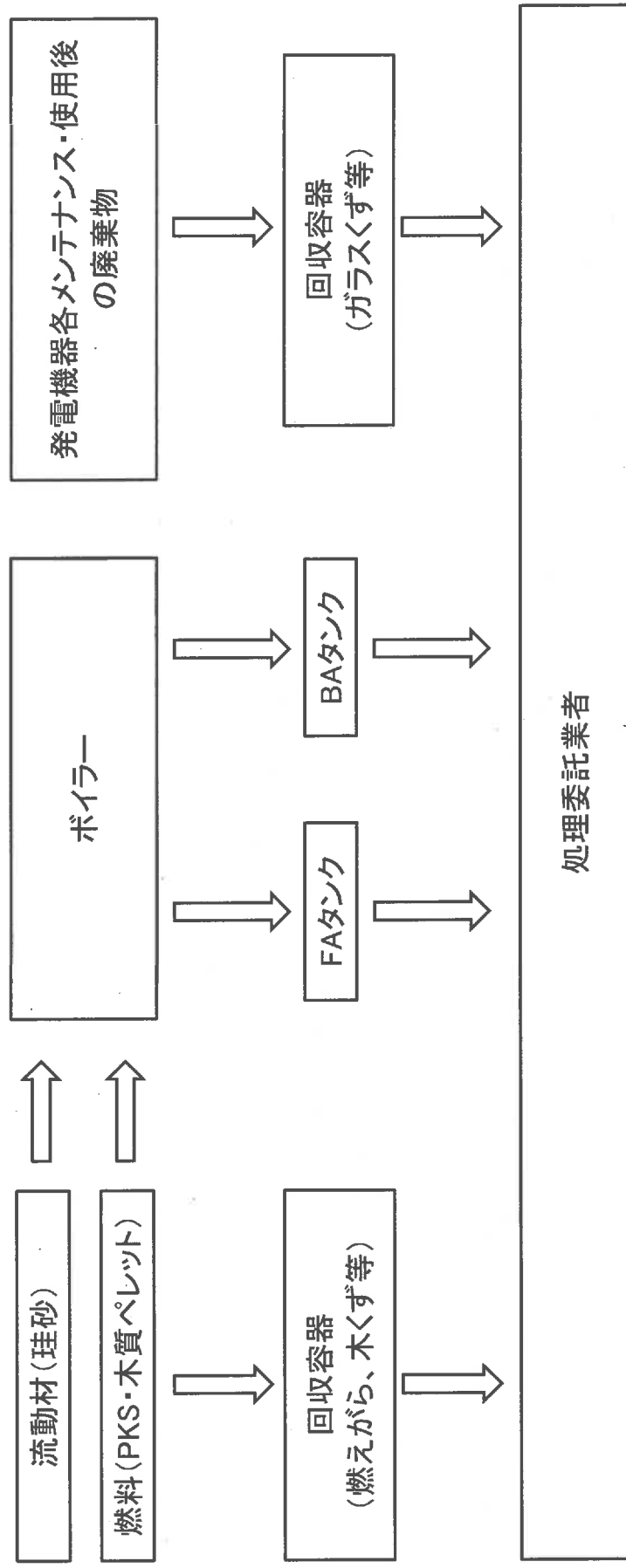
産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

処理計画統括責任者	処理計画作成・対応
発電所長	発電所員（担当者）



産業廃棄物発生工程フロー



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん
	排出量	5,845 t	4,879 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	安定型混合廃棄物
	排出量	4 t	12 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	汚泥
	排出量	0 t	133 t
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	排出量	4 t	9 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	排出量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	（これまでに実施した取組） 処理委託業者にて、ばいじん・燃えがらは造粒固化処理を行い、製品として再利用。その他は埋立て処分を行う。その他でも、産業廃棄物の種類に応じて、再利用・焼却・埋立処分を実施。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん
	排出量	6,000 t	6,000 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	安定型混合廃棄物
	排出量	5 t	30 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	汚泥
	排出量	1 t	150 t
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	排出量	5 t	10 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	排出量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 処理委託業者にて、ばいじん・燃えがらは造粒固化処理を行い、製品として再利用。その他は埋立て処分を行う。その他でも、産業廃棄物の種類に応じて、再利用・焼却・埋立処分を実施。		

産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 各廃棄物の貯蔵容器（コンテナ、フレコン等）にて保管している。		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 新たに排出された産業廃棄物は新たな貯蔵容器を設置し、分別保管を実施する。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	安定型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	安定型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	安定型混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	安定型混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	安定型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	安定型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃油	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

①現状	【前年度 (5 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん
	全 処 理 委 託 量	5,845 t	4,879 t
	優良認定処理業者への委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への委託量	1,218 t	1,634 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	安定型混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量	4 t	12 t
	優良認定処理業者への委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん
	全 処 理 委 託 量	6,000 t	6,000 t
	優良認定処理業者への委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への委託量	2,220 t	1,760 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	安定型混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量	5 t	30 t
	優良認定処理業者への委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

①現状	【前年度 (5 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		ガラスくず等
	汚泥		
	全 処 理 委 託 量	0 t	133 t
	優良認定処理業者への委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への委託量	0 t	77 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類		廃油
	木くず		
	全 処 理 委 託 量	4 t	9 t
	優良認定処理業者への委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		ガラスくず等
	汚泥		
	全 処 理 委 託 量	1 t	150 t
	優良認定処理業者への委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への委託量	0 t	75 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類		0
	0		
	全 処 理 委 託 量	0 t	t
	優良認定処理業者への委託量	0 t	t
	再生利用業者への委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		